



## はじめに（平成20年9月定例会）

質問に入ります前に、一言申し上げさせていただきます。

周南市の徳山中央病院の正面玄関北側には、元、「ヘルシーパルとくやま」と呼ばれていた病院の付属施設がありますが、この建物が、今、緩和ケア病棟として、生まれ変わろうとしています。

これは、NPO法人「周南いのちを考える会」が8年前から「県の東部地域に緩和ケア病棟設置を」という市民運動を展開し、このたび、やっと念願が叶ったものです。

この「緩和ケア病棟の設置」は、がんで亡くなった夫の遺志を継いで県議に立候補させていただいた時の私の公約でもありますし、この間、私も「周南いのちを考える会」のメンバーの一員として、この市民運動に積極的に関わって参りましたので、ここまできました事は最高の喜びでございます。お世話になりました皆様に心からお礼申し上げます。

特に県におかれましては、多大なるご尽力、お力添えを頂きまして誠にありがとうございました。

今後は、徳山中央病院が市民の皆様のニーズに応え、患者さんやその家族の皆さんのため、地域に開かれた温かい緩和ケア病棟として運用されることを期待しています。

皆様のお手元に資料を配布させていただいておりますので、是非、ご覧いただければと思います。

それでは通告に従いまして、質問をさせていただきます。